

ぼくたち、わたしたちにもできる！

みんなの手で川をきれいに

キラッキラ! やすらぎ、きよらか遠賀川

遠賀川清流ルネッサンス



遠賀川は、福岡県馬見山に源を発し、

穂波川、彦山川、犬鳴川、笹尾川などと合流しながら、

直方平野を流れて響灘に注ぐ、

全長 61 km、

流域面積 1,026 平方キロの一級河川です。

その水は、かんがい用水、水道用水、工業用水として、

7市14町1村、約64万人（平成18年度）の暮らしに

大きくかかわっています。



清流ルネッサンスってなに？

九州の大きな川の中で、遠賀川の水質はいつもワースト上位。

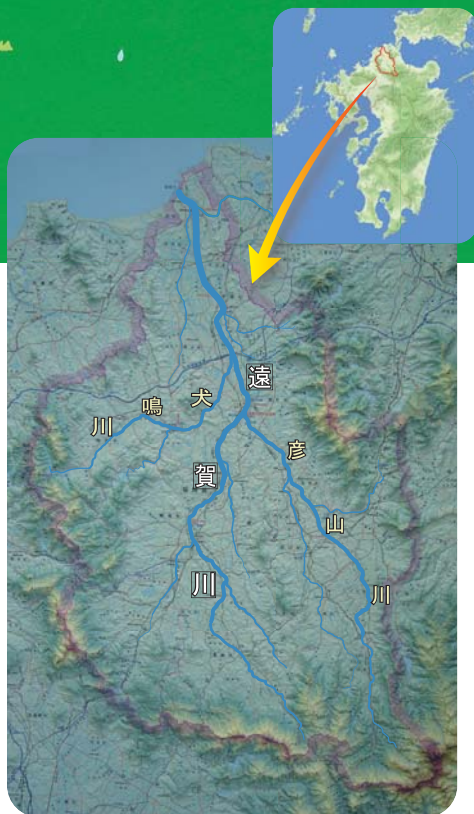
そんな遠賀川を10年間でよりよくきれいにするために、行政（国・県・市町村）と、流域にすむ人々が協力し合いながら、それぞれができることをやっいていこうという計画です。

「ルネッサンス」とはフランス語で「再生」を意味する言葉。

遠賀川では、「キラッキラ! やすらぎ、きよらか遠賀川」という

キャッチフレーズのもと、

平成24年度を目標にきよらかな流れの再生に取り組んでいます。



なぜ、遠賀川はよごれるの？

遠賀川の流域には約64万人の人たちが暮らしています。あなたもその一人です。私たちが使った後の水、生活でよごした水は、どこへ行くのでしょうか？
答えは、遠賀川。知らず知らずに私たちは川をよごしているのです。

遠賀川清流ルネッサンス
ホラッホラ！やすらぎ、まよらか遠賀川



お茶を入れたり、ごはんをつくったりするために、水道から出てくる水は、遠賀川からきた水です。

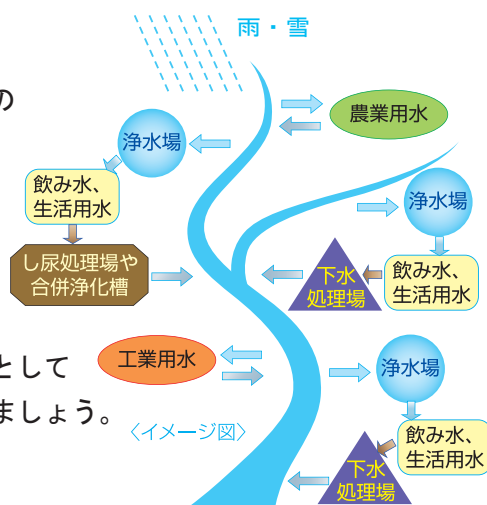
水は遠賀川からキッチンへ
キッチンからまた遠賀川へ



そして、お皿を洗ったり、お風呂に入ったりするたびに、流しや洗面所から出ていく水は、ふたたび遠賀川にかえっていきます。

きれいにして、かえそう

流域に暮らす64万人の45%、約30万人の生活排水は、なにも処理をされずにそのまま、遠賀川へかえされています。川がよごれるのも、無理ないですね。少し、お金はかかるけれど、下水道の整備や接続を進めて浄化槽の設置やメンテナンスもちゃんとしてきれいに処理して、川へかえしてあげましょう。水エコも忘れずにね！



遠賀川の水は、何度も使われます

上流で使われて川に戻った水は、その下流でふたたび飲み水などに利用されて、また川へかえります。こうして、海へたどりつくまで、くり返し使われ、よごれていきます。水を使うことは、水質を使うことでもあるのです。

みんなの手で、もっと川をきれいに！

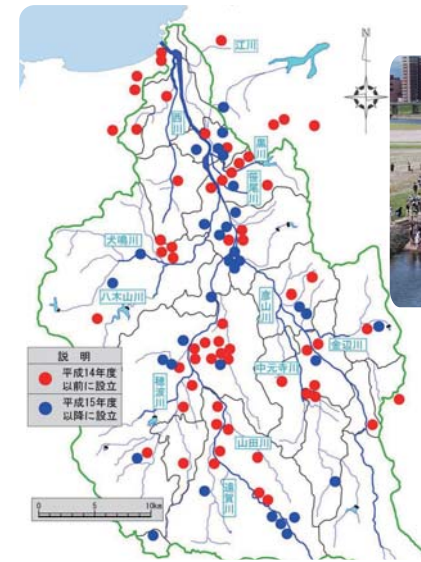
遠賀川清流ルネッサンス

清流ルネッサンス水質目標は、BOD環境基準の達成。
努力目標は、透視度70cm以上です。
これは川の水が透明で、サケやアユがすめる水質です。

できるだけ水をよごさない。
よごれた水をそのまま流さない。
遠賀川の水をきれいにするために、私たちにできることがいろいろあります。

川を愛する仲間がたくさんいます

きれいな川とは、どんな川でしょう。気持ちのよい川、水にふれたい川。もちろん、ゴミやおいがあつたら台なしです。遠賀川には、川を愛する人たちがたくさん集まって、イベントや河川清掃など、さまざまな活動をおこなっています。



▲遠賀川川下り大会



▲遠賀川で活動する主な住民団体 (98 団体)

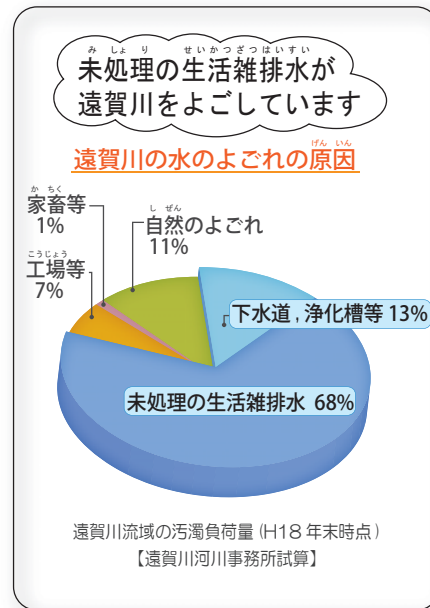
▲I LOVE 遠賀川清掃活動

川の水がきれいになったら、中に入って遊べます。いろいろな生きものにも出会えます。そうになったら、すてきですね。



遠賀川にはアユの群れも

遠賀川では、近年、ほぼ毎年のようにサケの姿が見られるようになりました。ここ数年は、アユの群れも確認されています。みんなの努力の結果が、少しずつ目に見えるかたちとなってあらわれてきました。



チャレンジ！誰でもできる、かんたんな水のしらべかた

川の水がどのくらいきれいなのか、よごれているのかを簡単に知る方法として、パケットテストや、透視度計があります。パケットテストは、水のよごれ具合によって色が変化する薬品入りの小さなチューブです。透視度計は、透明な筒に水を入れて、上から底の十字板の線が鮮明に見える高さをはかります。透視度計は、手づくりもできますよ。



パケットテストで水質を調べよう！



手づくり透視度計をつくって水質をはかろう！

遠賀川にたくさんふれて、たくさん知れば、遠賀川をもっと好きになります。



▲川の生きもの調査



▲サケの稚魚放流



▲投網の体験



▲カヌー教室

遠賀川には、自然とふれあう体験がいっぱい。清流ルネッサンスや遠賀川をめぐるさまざまなイベントの情報は、遠賀川河川事務所のホームページでお知らせしています。

<http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>

水エコしよう

遠賀川清流ルネッサンス

ホラッホラ! やすらぎ、きよらか遠賀川

一人一人が

川をよごさない工夫をすることを「水エコ」といいます。

すぐできる みんなもできる
川をよごさない工夫



いつでも食べきる、飲みきる!

食事はいつでも食べきり、飲みきって、食べかすや残り汁を流さない…。

それだけで、川はきれいになっていきます。

お料理も必要な分だけつくって、水エコしましょう。

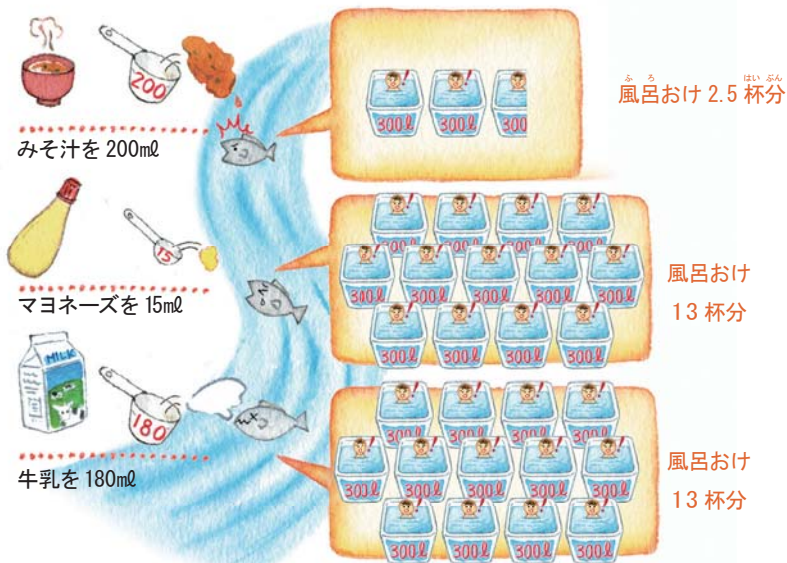
もしも、そのまま川に流したら…

魚のすめる水質に戻すために

必要な水の量は、

300ℓの風呂おけで

こんなにたくさん必要です。



東京都環境局調べ

●天ぷらなどの食用油は

そのまま流すと大変。固化剤や古紙と牛乳パック

などを使って燃えるゴミとして出しましょう。

廃油からバイオディーゼル燃料づくりを

進めている地域もあります。

●食器の油よごれは

洗う前に、

ゴムべらで除いたり、

古紙などで拭き取りましょう。

川にやさしく、しかも

水や洗剤の節約になります。

アクリルタワシは洗剤不要で

とっても、水エコ!



●洗剤やシャンプーも

川をよごすもとになります。

たくさん使ったからといって、

その分きれいになるわけではありません。

できるだけ、少なく使しましょう。

髪は、あらかじめお湯だけで洗っておくと、

少しのシャンプーできれいに洗えます。



●お米のとぎ汁は

栄養たっぷり。そのまま

流すと川をよごしてしまいます。

お米のとぎ汁は、庭の木や鉢植え、

プランターなどの植物にあげましょう。

無洗米を利用するのもいいですね。



●小さな生ゴミは

キッチンの三角コーナーなどに

目の細かい水切り袋をつけて、

ごはん粒などの生ゴミは

小さいものまでキャッチしましょう。

